

まち × 学生 縁結びプラットフォーム

同志社大学政策学部風間ゼミナール地域プラットフォーム班
安田薫 大谷航輝 若尾達平 宮本陽 齊藤聖 上田夏実

目次

I 問題意識

II 現状分析

III 政策提言

IV 効果と展望



I

問題意識

大学生を市政に参画させるための取り組み

事業名	策定年	事業内容
財団法人 「大学コンソーシアム京都」設立	1997	「大学間連携・地域振興の核となるプラットフォーム」の実現を目指し、 「大学のまち京都・学生のまち京都」の発展に資する事業の推進
学まちコラボ事業	2004	大学・学生と地域が『コラボ』して京都のまちづくりや 地域の活性化に取り組む企画・事業に支援金を交付し、取組の支援を行う
輝く学生応援プロジェクト	2010	京都のまちの活性化や社会に貢献する学生の活動を 総合的にサポートする取組み支援
学まち連携大学促進事業		地域連携の取組を、学部・学科の枠を超えて、 大学の組織的な取組として定着させ、充実・発展させるための支援事業

これまでに150件を超える
連携事業を生み出してきた

問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望

学まちコラボ事業とは

学まちコラボ事業

大学生が主体的に組織単位で地域団体と連携して行っているまちづくり事業に対して支援金を交付する仕組み。

応募要件

団体・グループが、地域（主に京都市域を対象に活動する住民組織や市民活動団体、事業者等）と連携・協働して取り組む事業で、学生が主体的に活動を行うもの。

 個人では参加が難しい！！

地域が活性化された事例

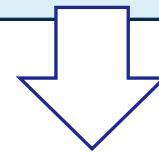
問題意識

学生団体「むらさきっず」× 地域活動団体の連携

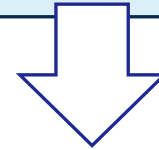
現状分析



高齢者のみパープルフレンズを結成



- ・高齢者の活躍する場の増加
- ・若者と地域の高齢者の繋がりの増加



まちが活性化！！

政策提言

効果と展望

学生がまちづくりに参加するメリット

問題意識

学生側の視点

- 1 将来的な地域社会への貢献
- 2 コミュニケーション能力や問題解決能力の向上
- 3 地域における人脈の形成

地域側の視点

- 1 学生がまちづくりの担い手になってくれる
- 2 文化や伝統を若い世代に継承できる
- 3 活動の幅や地域ネットワークの広がり

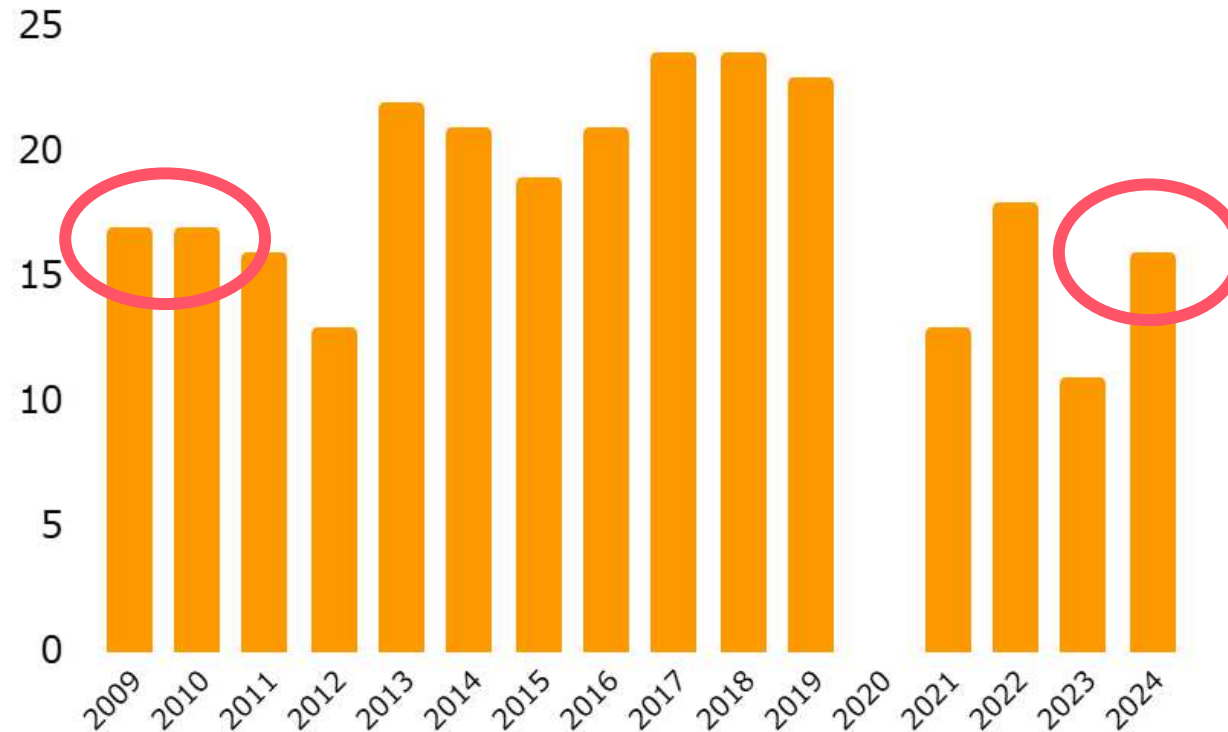
現状分析

政策提言

効果と展望

学まちコラボ応募数調査

学まちコラボ事業応募数



学まちコラボ事業開始から応募者数の変化があまり見られない
応募者の顔ぶれが固定化していることも問題

学まちコラボ応募者数の推移から分かる問題意識

問題意識

京都市が行っている既存のシステムが
うまく利用されていない

なぜうまく利用されていないのか？

既存システムを利用する前段階の体制が
整っていないからでは..



問題意識の原因の解明

京都市の既存システムの応募要件

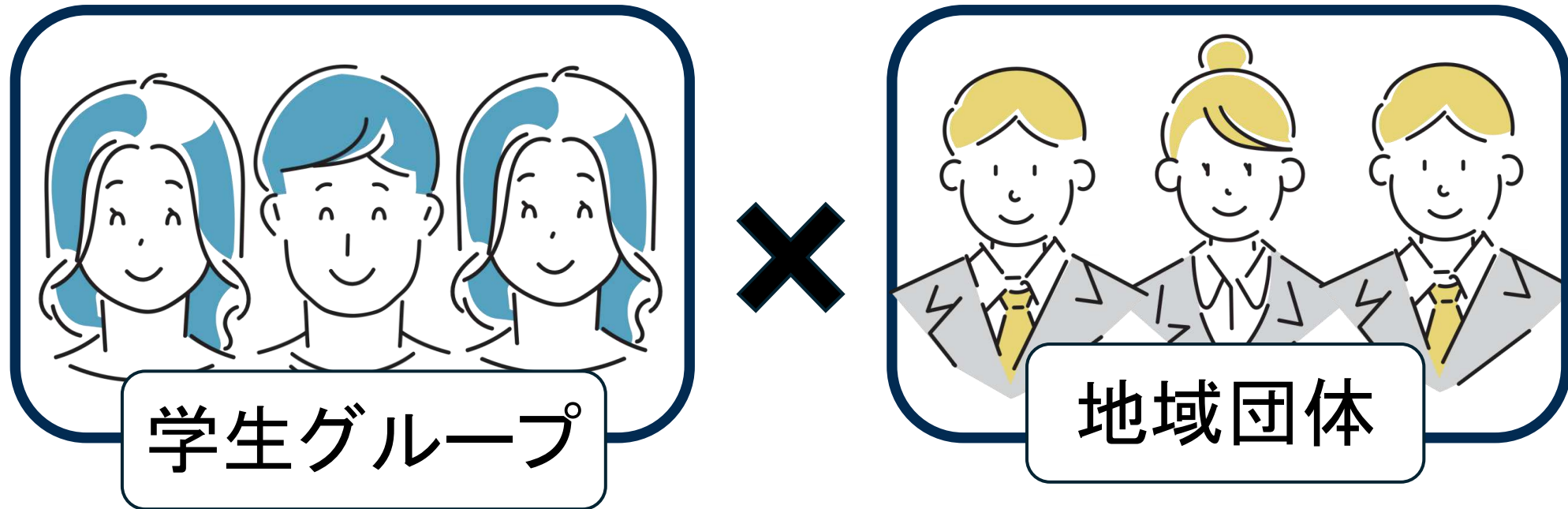
「大学生が主体として活躍する団体・グループが
地域と連携・協働を行っている事業でなければならない」

学生（グループ）は連携先となる地域団体を
事前に発見する必要がある

学生は地域団体を発見する過程に困難を感じているのではないか？

問題意識に対する解決案

【仮説】



学生と地域団体を結ぶ仕組みがあれば、
学生をまちづくりに参加させられるのではないか？



II

现状分析

現状分析で示す2つのこと

①大学生のまちづくりに関する意識調査

②京都市内のまちづくりサークルへのインタビュー調査

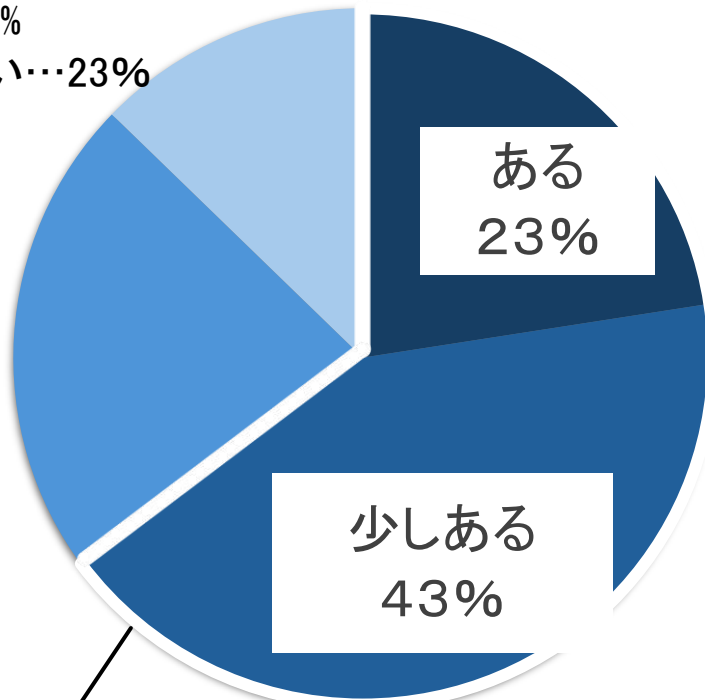


①大学生のまちづくりに関する意識調査

調査対象者：同志社大学政策学部 2024年度秋学期講義 「政策過程論」受講生159名

i ,あなたはまちづくり活動に関心がありますか

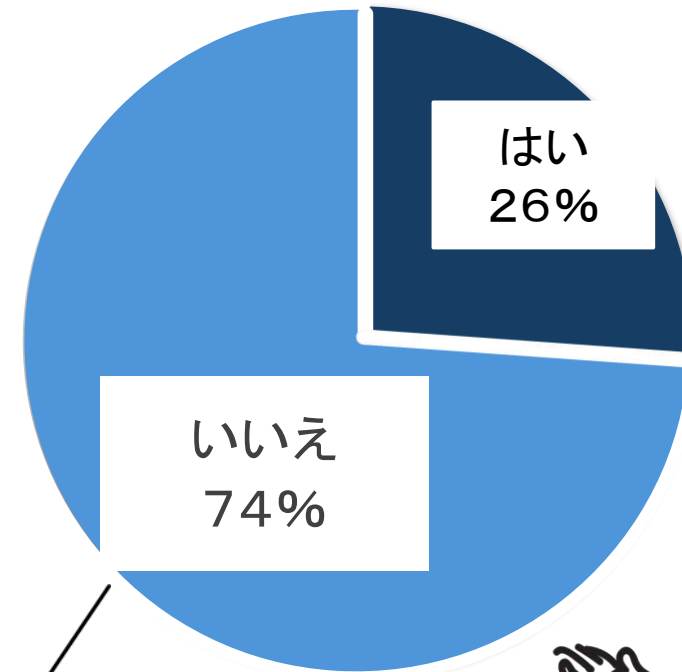
ない…11%
あまりない…23%



関心が「ある」、「少しある」と答えた学生

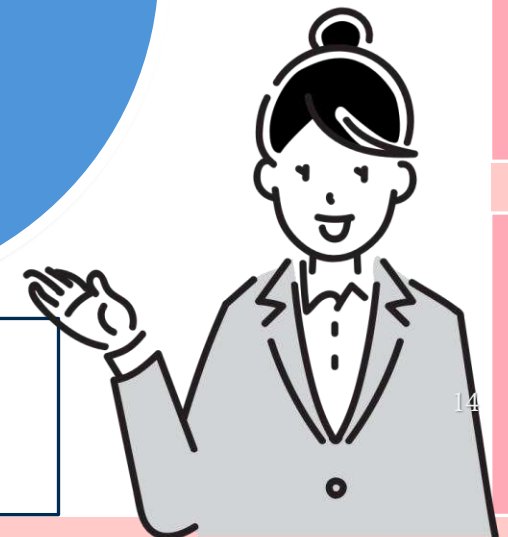
計66%

ii , (i で「ある」、「少しある」と答えた学生に対して) 実際にまちづくりに参加したことはありますか



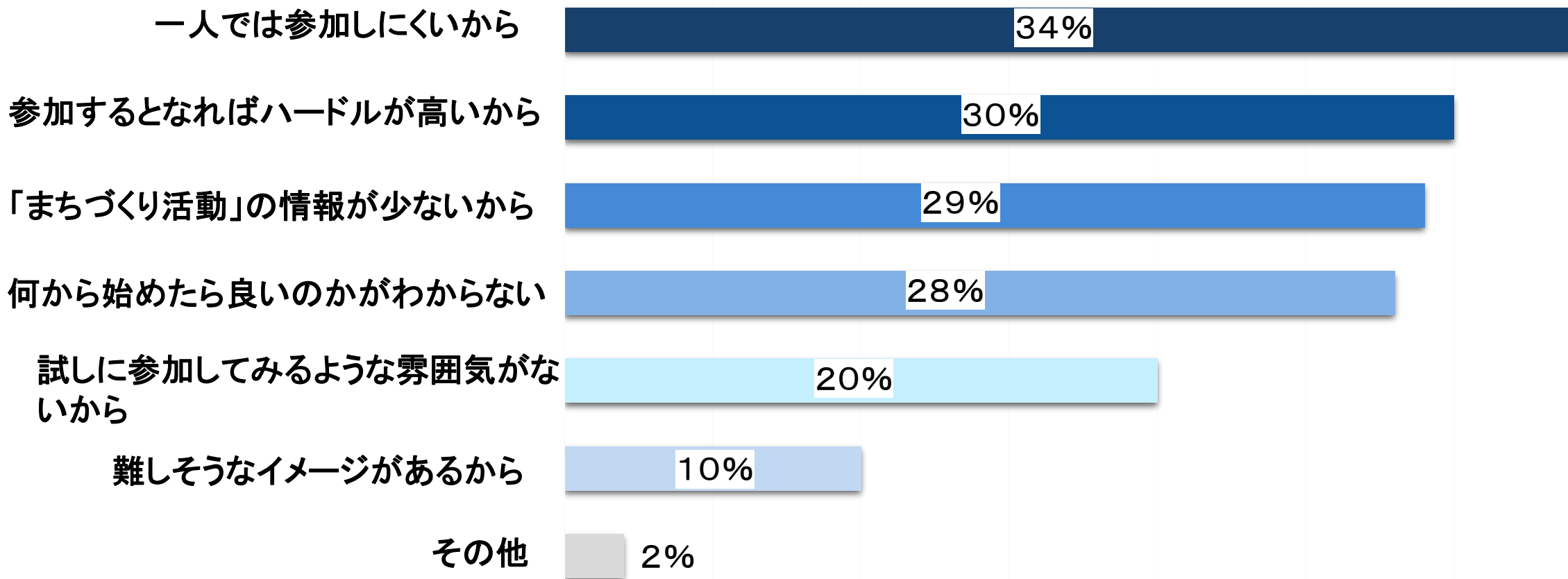
関心があるにもかかわらず、参加したことがない学生

計74%



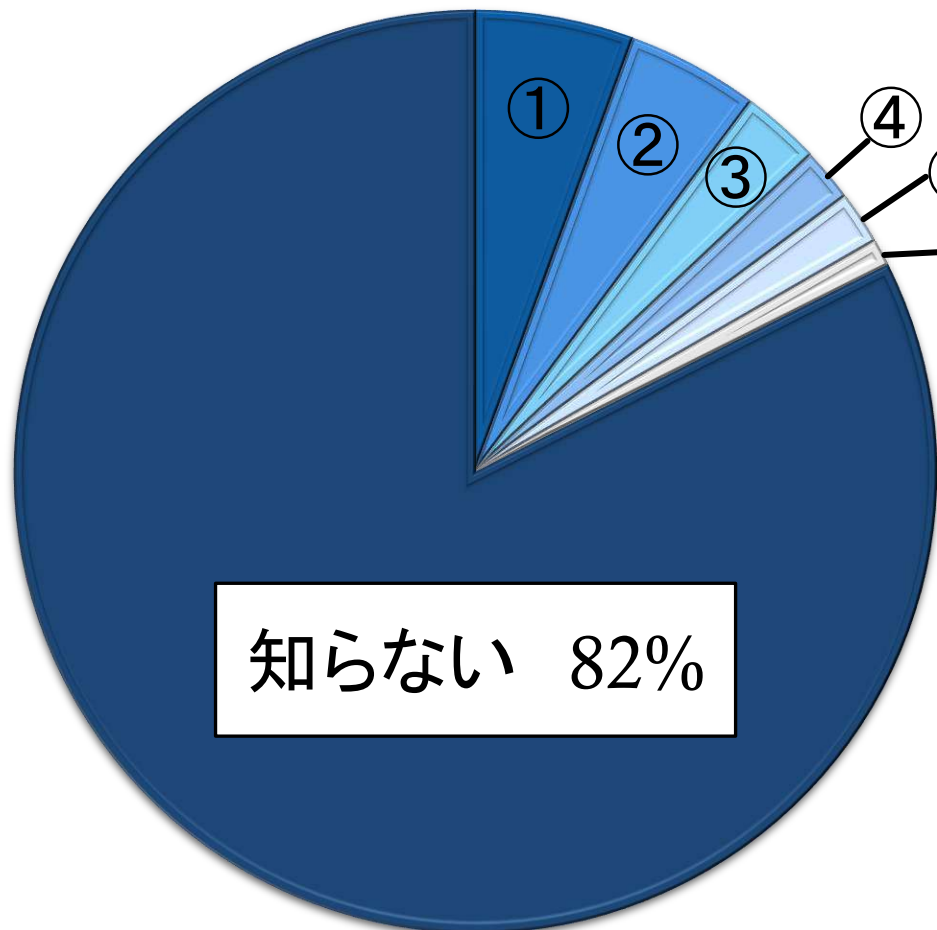
①大学生のまちづくりに関する意識調査

関心があるにも関わらず、参加しない理由は？ (複数回答可)



①大学生のまちづくりに関する意識調査

あなたは京都市の「まちづくり」に関するサイトや施設についていくつ知っていますか



全体の82%の学生が「知らない」と回答

まちづくり活動の入り口として何を利用したらよいか分からない

- ①京都市地域景観まちづくりネットワーク 6%
- ②京都市景観街づくりセンター 5%
- ③学まちステーション 3%
- ④KYOTO CITY OPEN LABO 2%
- ⑤みんなでつくる京都 2%
- ⑥その他 1%

①大学生のまちづくりに関する意識調査の結果

大学生がまちづくりに参加できていない要因

まちづくりに対して心理的ハードルを感じている

+

京都市の既存のシステムの認知度は低い

もっと京都市の既存のシステムを活かすために

個人ではなく「まちづくりサークル」の存在に着目

政策の主体をまちづくりサークルに設定する利点

1

ある程度的人数が
確保されており、
すぐに活動が
できる

2

継続的なまちづくり
を行うことができる

3

集団参加により、
学生の心理的ハー
ドルを低下できる

②京都市内のまちづくりサークルの存在把握

インパーター	同志社大学	地域と協力し、インパーターのように過疎化といった悪い流れを変える団体	ROBINHOOD	立命館大学	私達ロビンフッドというサークルは基本的には児童館の手伝いや自分達で運営するキャンプとその会議を毎週行っています。
無形文化財・民族学研究会	同志社大学	京都で学習する機会や、大学で出会うさまざまな地域の人との交流を活かして、京都および出身地の無形文化財について理解を深める。そして、その理解を人にしっかり伝えられるようになる、もしくは実際に参加して無形文化財の保存に役立つ。	衣笠地区BBS会	立命館大学	小学生とのレクリエーション、中学生への学習支援、少年院への学習補助などなど、様々なボランティア活動を行っています！
ARCO	同志社大学	具体的な活動としては、ボランティアに各自で参加するだけでなく、地域の方のお話を聞いたり、実際にボランティアをしたりする経験を通して、参加してくれた学生の方々に、地域とのつながりを感じて学んでもらう企画をつくることです。	Rits BLOH	立命館大学	国際ボランティアサークルRits BLOHは、3つのプロジェクトで構成されており、メンバーの様々なニーズに合わせた活動を行っています。国内では、ホームレスサッカーの参加、路上生活を行っている方々の見回り活動をしています。
Uni-vate	同志社大学	政策から町おこしを考えて自ら実践し、経験を積む。	立命館大学猫の会Rits Cat	立命館大学	地域猫活動を始める団体の助けになれるようなマニュアル整理、他大学の同系統団体との会議の強化、昨年末に発足した全国規模の大学猫連盟への貢献
edunka	同志社大学	私たちは「興味関心の種をまく」をモットーに、ジェンダー、地域活性化、子どもなどに関連する様々な社会活動を通じて、自分自身の将来や興味関心を考えることができる機会を作っています！	民青同盟	立命館大学	社会の様々な問題について根本から考え、社会や生活へアプローチしていきます。学習を基本にしていますが、フィールドワークやボランティア活動など行動することも大事にしています。
満天	同志社大学	「子どもたちが満天の夜空のように輝けるように」を理念に、中学生の学習支援・居場所づくりを主な活動として8月から始めました！	natuRable	立命館大学	natuRableの活動を通して日本国内での環境問題や国際社会との関わり方を伝え、1人でも多くの人が知る・そして行動を始められるようにサポートする。
Global Baton	同志社大学	国際交流イベント開催、ボランティア活動	ROSE Habitat	立命館大学	ボランティアの意義を学ぶ、問題解決能力の向上
STUDY FOR TWO	同志社大学	私たちは「勉強したいと願うすべての子どもたちが勉強できる世界」の実現を目指す大学生によるボランティア団体です！	グッドサマリタンクラブ	立命館大学	海外からの観光客の皆さんにガイドをします！そのための英語力や寺社の知識もみんなで勉強します。
ASUVID	同志社大学	ASUVID今出川には同志社大学・同志社女子大学に通う約300人もの学生が所属している同志社最大規模のボランティアサークルです。	学生団体FamiRy	立命館大学	京都市右京区龍安寺参道商店街にあるNPO法人えがおの家活動拠点において、地域全体で子どもの新たな学びを創出する見守り活動を行う団体である。
ワーキングコース	同志社大学	青少年の健全育成を目的とした野外活動の企画・運営	京都市消防団研究会	立命館大学	北消防団衣笠分団と右京消防団御室分団の管轄区域上の境界に位置する立命館大学衣笠キャンパスでの防火啓発を主たる目的とした合同での消防団活動の企画とともに、消防団・分団の連携に関わる研究をおこなった。
国際居住研究会	同志社大学	最近では、国内の活動にも力を入れており、嵐山の子ども食堂や、江田島の島おこしプロジェクト、釜ヶ崎の炊き出しなどを行っている。	カモシネマ18実行委員会	立命館大学	カモシネマは、京都に流れる鴨川の魅力発、美化意識向上を的とする、夏開催のイベントです。
Shinmachi Activate Project	同志社大学	団体名にもある通り、我々は地域の方々や新町キャンパスに通う学生と共に新町地域の活性化に取り組んでいます	警ら隊CPP	京都先端技術大学	防犯・防災サークル。子供たちが安心して通学できるように定期的に近隣の小学校を自転車で巡回
			地域創生団体[テクテク工房]	京都工芸繊維大学	地域創生の学生団体。学祭やマルシェなどのイベントに出展している。
			科学・ものづくり教育普及プロジェクト”ぽっけ”	京都工芸繊維大学	地元工業大学の頼と強みを背景に、大学で得た理工系の知識を以て青少年へのものづくりを通じた理科教育啓発活動を実施し、教育的まちづくりの視点から社会貢献をさらに推し進める団体である。
				京都府立	

京都市内にはまちづくりサークルが約90団体あることが判明

Ana house	大学	中川子区のワロン、中川の魅力「自報死信」に加え、おんお茶といろ茶をばつにール廻りを行っている。
ボランティアサークル	龍谷大学	対象者のニーズや課題について関連性を学習し、実践を通じて解決していくことを目指す。

ボランティアサークル シグマソサエティ	京都ノートルダム女子大学	地域清掃や子どもたち、障害者の方との交流・支援や国際ボランティアなど、さまざまな活動を行っているボランティアクラブ
---------------------	--------------	---

②京都市内のまちづくりサークルへのインタビュー調査

問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望

団体名	所属	活動内容
Arco	同志社大学	福祉・地域創生
Uni-vate	同志社大学	地域活性化
Shinmachi Activate Project	同志社大学	地域活性化、キャンドルナイト事業
満天	同志社大学	障害児福祉
ASUVID	同志社大学	教育支援・地域活性化・減災防災・消費生活
LUCKY	同志社大学	留学生支援・地域活性化
もみの木	同志社大学	聴覚障害学生・聴覚障害者支援・福祉支援
同志社EVE	同志社大学	地域活性化
都ライト	学生団体	キャンドルナイト、まちやの保全
地域創生サークル	京都大学	地域活性化、商店街

②京都市内のまちづくりサークルへのインタビュー調査

【調査結果】 まちづくりサークルが地域団体と連携する上での悩み

京都市の市民協働のアクセスポイントが複雑

連携先となる地域団体を見つけるのが難しい

地域団体との理念違いを感じた経験がある

協働関係解消の旨を言い出しづらい



①と②の調査結果より

「まち × 学生 縁結びプラットフォーム」

を提案！

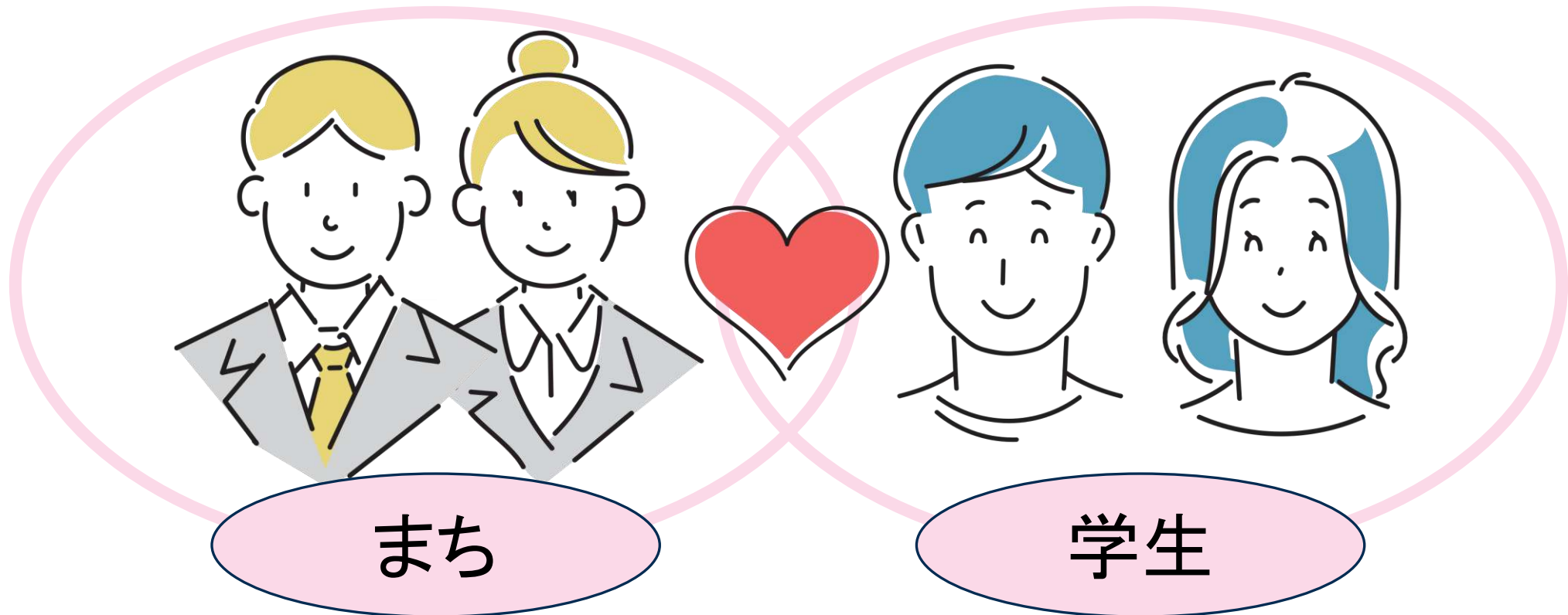


III

政策提言

政策提言 ～名前の由来～

「まち×学生 縁結びプラットフォーム」



両者をお見合いという形で結びつける

縁結びプラットフォームの全体図

1



まちづくり連盟の設置

2



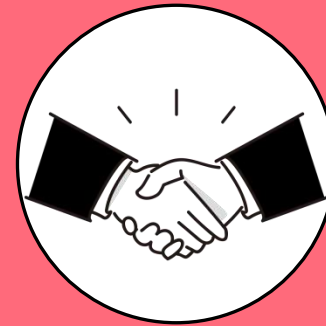
「お見合い会」の実施

3



相互の意思決定

4



協働関係の確立

問題意識

現状分析

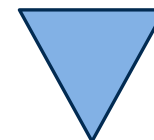
政策提言

効果と展望

1.京都市学生まちづくりサークル連盟の創設

現状分析②にて

まちづくりサークルが、
連携先となる地域団体をうまく
発見できていない



サークルの情報がまちづくり連
盟に集約され、地域団体との
円滑な結びつきが期待！

大学コンソーシアム京都

まちづくり連盟

サークル
A

サークル
B

サークル
C

サークル
D

サークル
E

サークル
F

まちづくり連盟の2つの機能

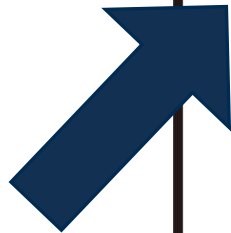
①ポートフォリオの作成・更新

②「お見合い会」の実施

機能①ポートフォリオの作成・更新

学生側

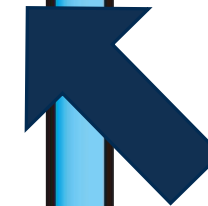
作成・更新



- ▶サークルの歴史
- ▶関心のある事業
- ▶活動履歴
- ▶所属メンバー

地域団体側

検索・閲覧



問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望

ポートフォリオがもたらすメリット

地域団体側の視点

まちづくりサークルの
最新の情報を、簡単に
得ることができる



サークル側の視点

日々更新を重ねてい
くことは、自分たちの
活動を見直す機会



機能②「お見合い会」の実施

まちづくり連盟限定の 「お見合い会」の実施

問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望

2.お見合い会の実施 ～準備段階～

まちづくり連盟

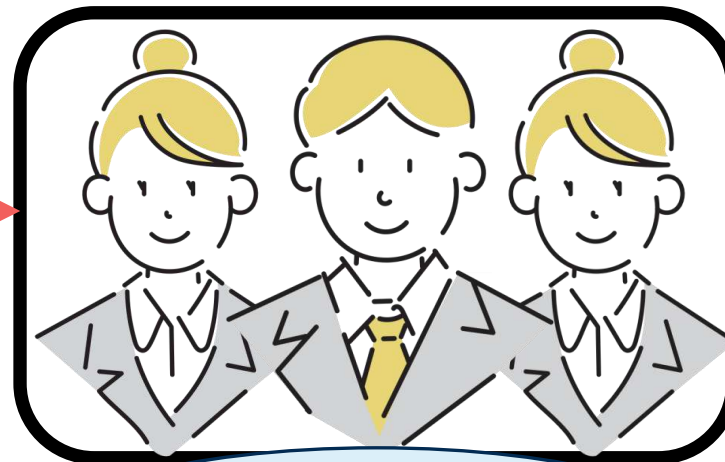
地域コミュニティ
サポートセンター

コーディネート



まちづくりサークル

お見合い



地域団体

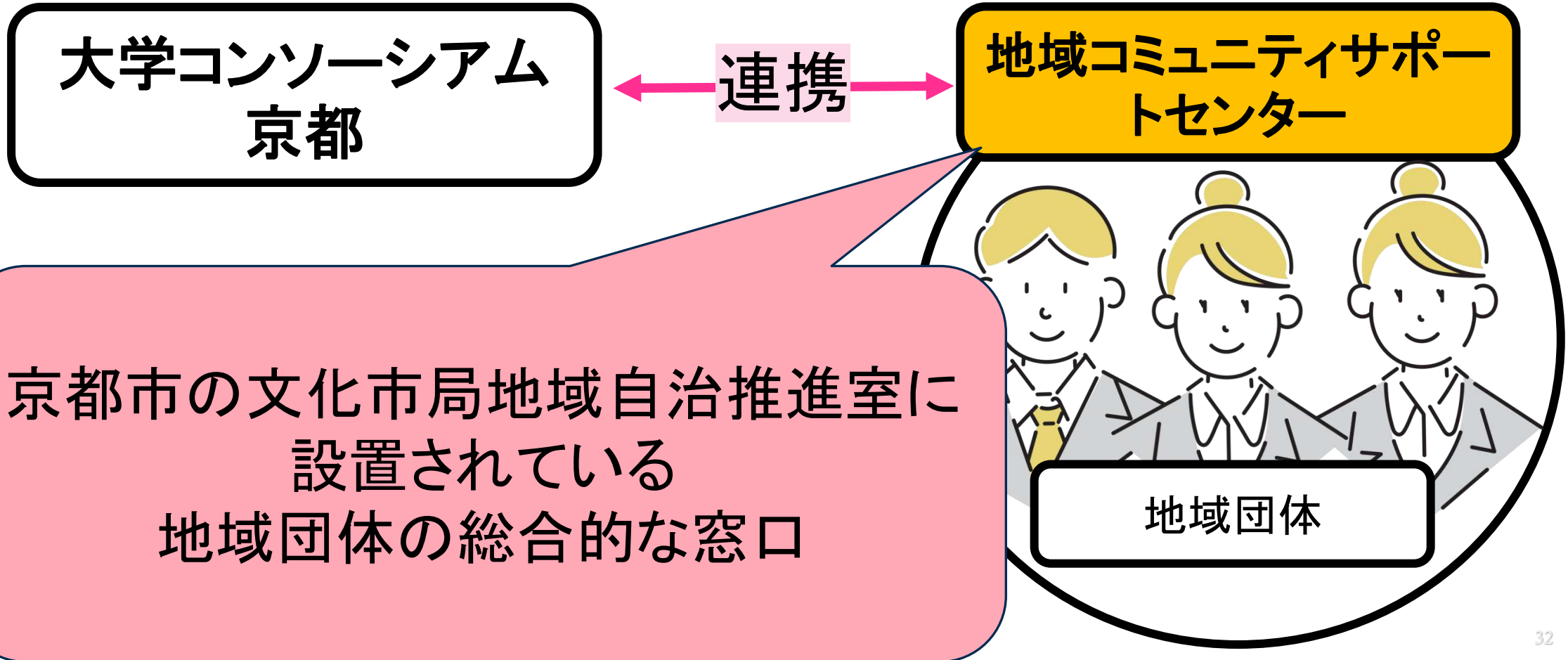
地域コミュニティサポートセンターとは

問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望



2.お見合い会の実施 ～準備段階～

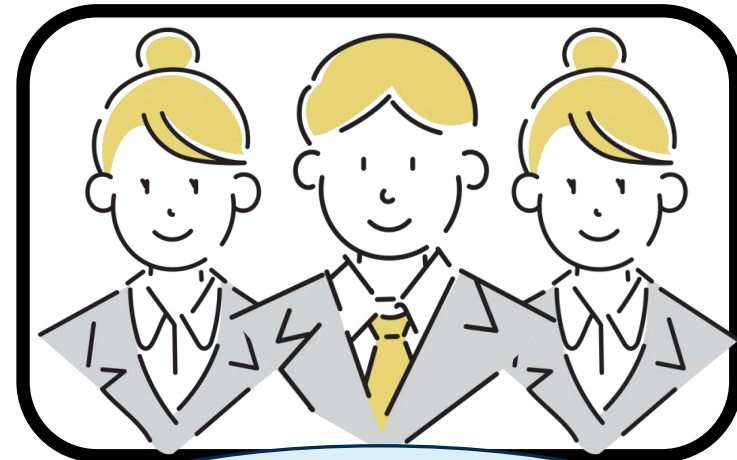
まちづくり連盟

地域コミュニティ
サポートセンター

お見合い会を告知
参加団体の募集・管理



まちづくりサークル



地域団体

2.お見合い会の実施 ～当日の流れ～

問題意識

現状分析

政策提言

効果と展望

まちづくりサークルの
活動報告会



各ブースで地域団体と対話



地域訪問

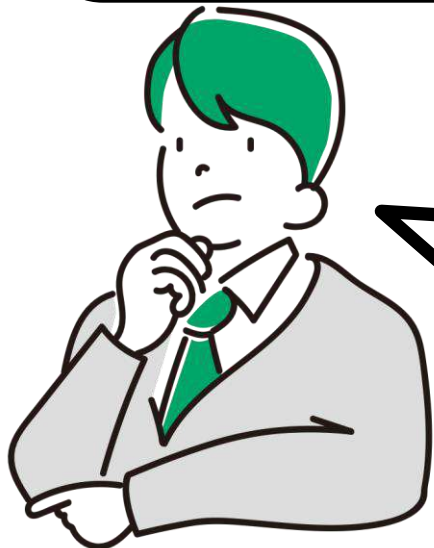
3.相互の意思決定

地域団体やまちづくりサークルが連携先を選ぶとき、...

慎重に両者が納得した協働相手を見つけて欲しい



活動を実際にして感じた違和感を大切にして欲しい



YES/NOシートについて

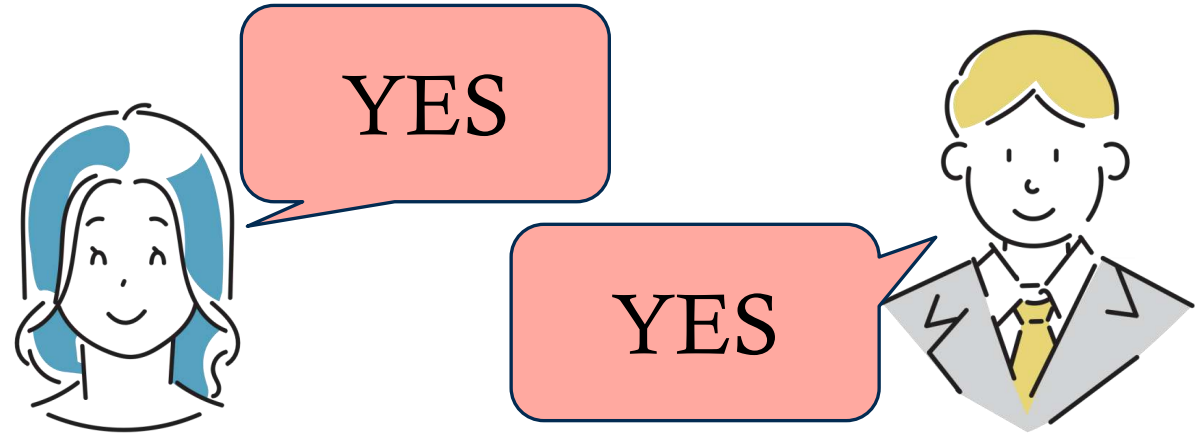
YES/NOシート

- ▶ 地域団体/サークル名【 】
- ▶ 地域訪問を行った地域団体/サークル名【 】
- ▶ 地域訪問を行って感じた相手の印象

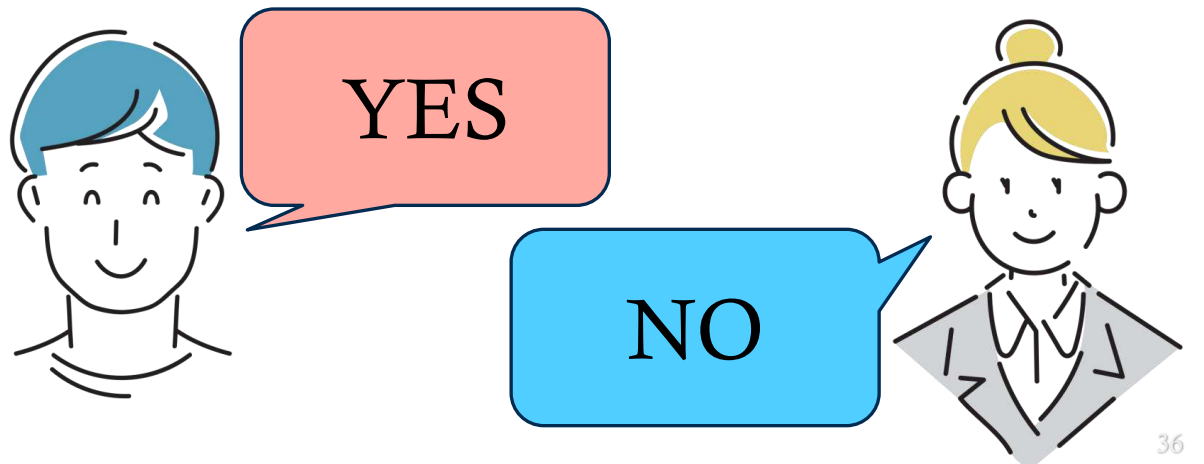
- ▶ 今後、相手と協働することを希望しますか。
＜はい・いいえ＞

- ▶ 「はい」とお答えした方にお伺いします。
協働を希望する理由、今後協働して行いたい事業内容について教えてください。

- ▶ 「いいえ」とお答えした方にお伺いします。
協働に至らなかった経緯、今後のお見合い会で改善すべき点があれば教えてください。

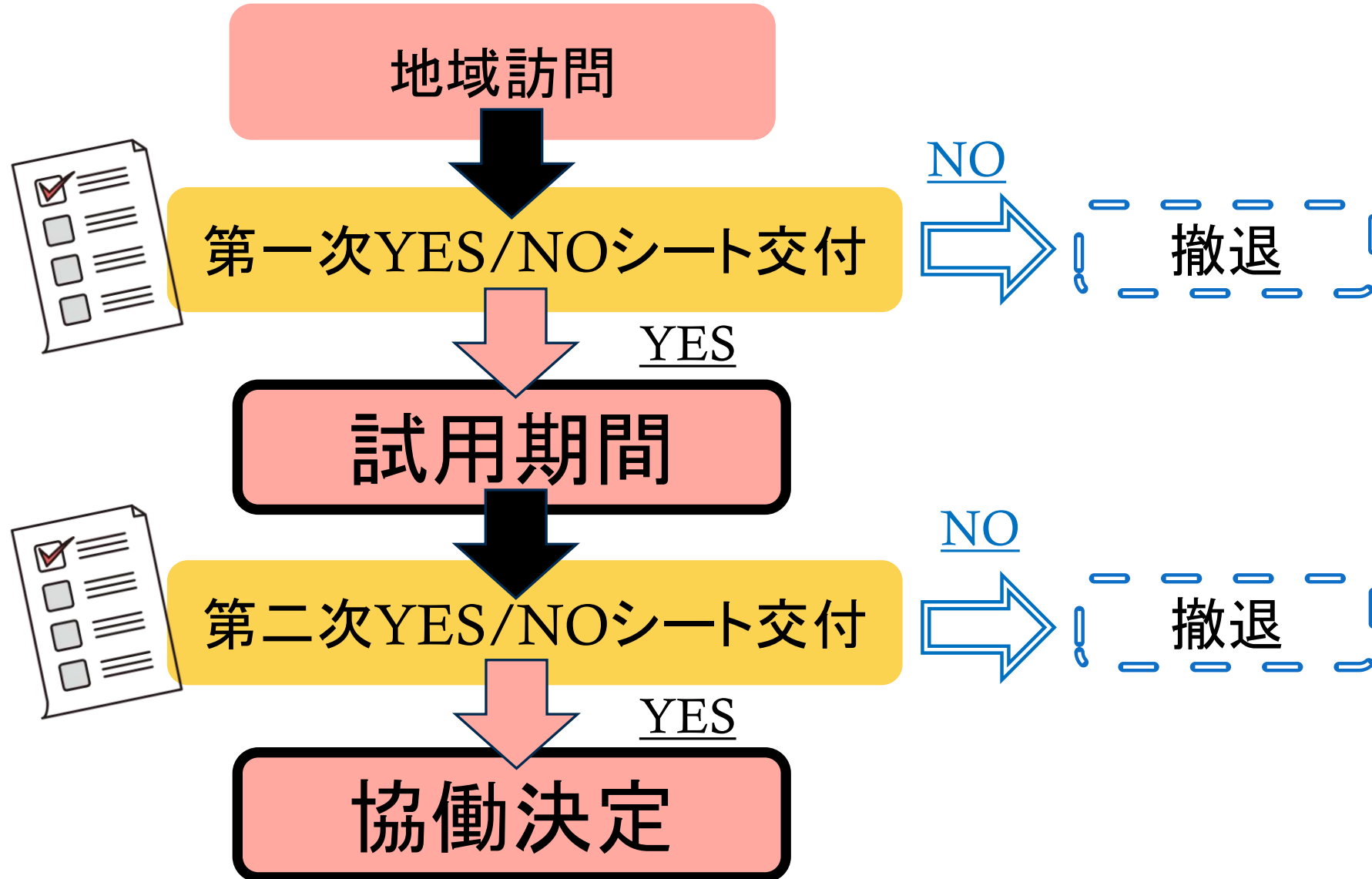


双方が「YES」と答えた場合は関係が続く

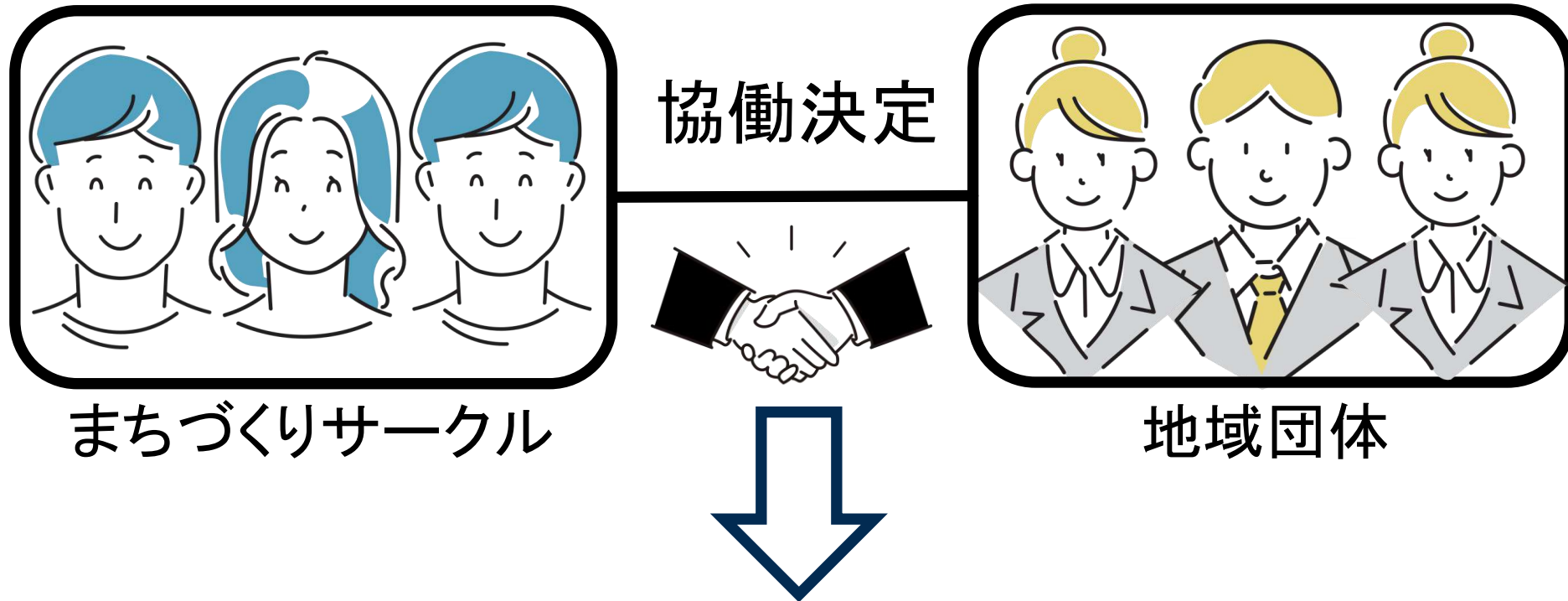


どちらか一方でも「NO」と答えた場合は撤退

3.相互の意思決定



4.協働関係の確立



まちづくりサークル

協働決定

地域団体

二者間のみで協働開始！！



IV

効果と展望

政策の効果

学生団体の、まちづくり
への入口のハードルを
下げる

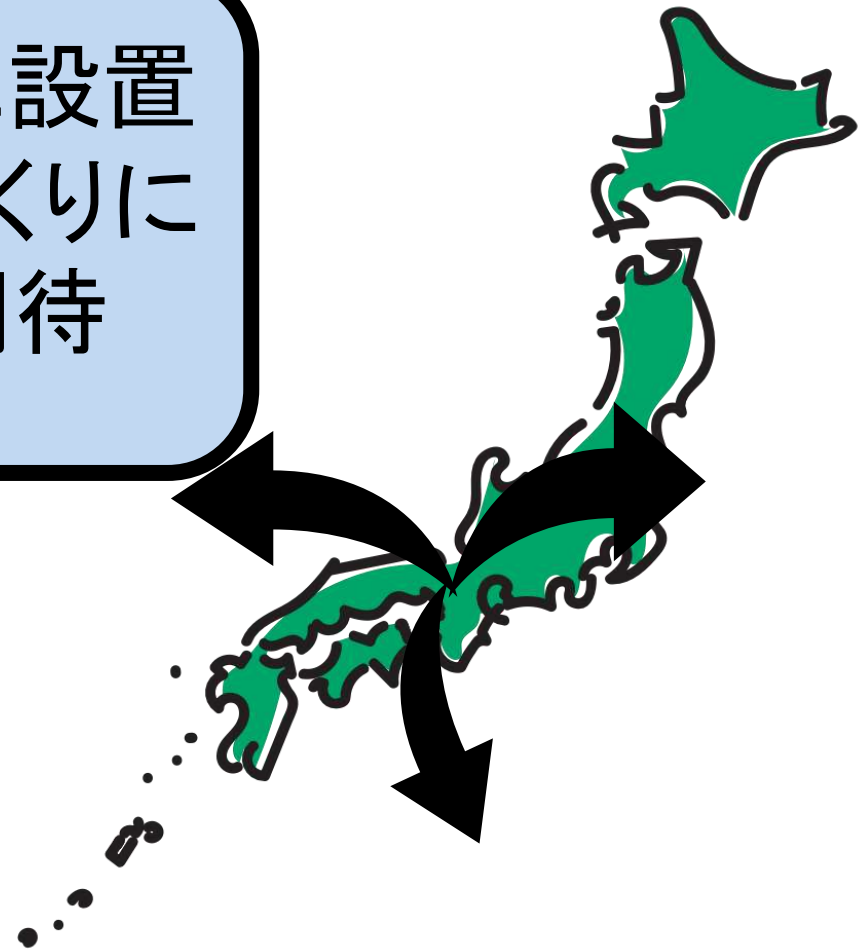


地域団体とサークルは、
理想の協働相手が
見つかる



今後の展望

このプラットフォームが全国に設置され、日本中の学生がまちづくりに参加するようになることを期待



【参考文献】

- 平子愛望, 2023, 修士論文(同志社大学政策学部イノベーションコース)
- 渡辺俊一, 2011, 「まちづくり定義の論理構造」, 『都市計画論文集』第46巻3号, 673頁—678頁
- 京都市文化市民局地域自治推進室, 2024, 「自治会町内会の運営課題」, 『京都市地域コミュニティ活性化ビジョン』29頁
- 地域コミュニティサポートセンター, 2024, 「地域活動助成制」『自治会・町内会&NPO おうえんポータルサイト』,
(https://chiikinpo.city.kyoto.lg.jp/assoc_cat/support, 2024年11月20日最終アクセス)
- 大学コンソーシアム京都, 2024, 「大学地域連携ポータルサイト がくまちステーション」(<http://www.gakumachi.jp>. 最終閲覧日 2024年11月15日)

ご清聴ありがとうございました。

